



これで安心! 夜勤者の不安を解消!

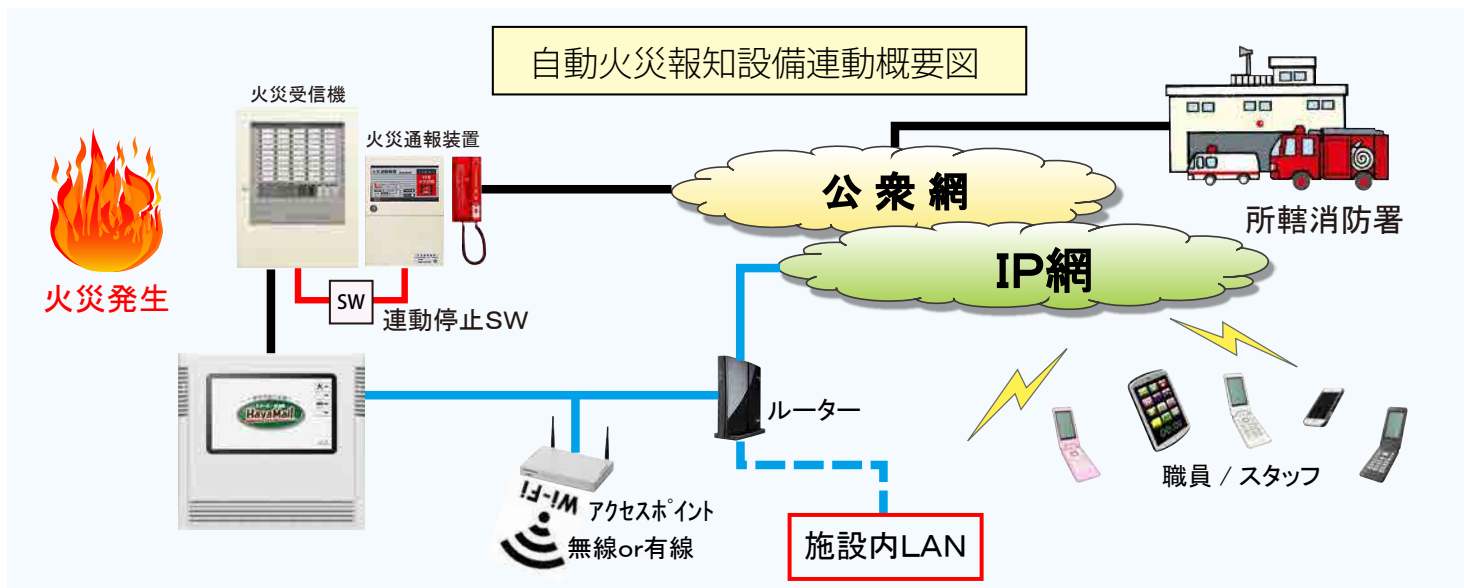
緊急通報は「HayaMail®」で!!



タッチ!

「HayaMail®」はタブレットの該当する緊急のボタンにタッチするだけであらかじめ登録された関係者、同僚スタッフに一斉、同時に緊急事態をEメールで通報できる画期的なシステムです。

I. 火災



自火報連動の流れ

HayaMail® 本体



✓ 自動火災報知機と連動し、感知器作動と同時に自動的に感知器作動メールが送信されます。

現場を確認

◆ 火災を確認した場合

✓ 火災断定をタッチ
火災発生区域を選択し
火災メールを送信します。

※あらかじめ施設内を16区域に
区分け・設定しておきます。

指定時間を超えると自動的に火災メールを送信します

◆ 火災が収束・または誤報だった場合

- ✓ 収束操作をタッチ
- ✓ 火災が鎮火した場合は鎮火にタッチし、
鎮火メールを送信します。
- ✓ 誤報の場合は誤報にタッチし、
誤報メールを送信します。

第一報

第二報

第一報で注意喚起し、第二報で詳細を知らせることでより正確な緊急情報を通報することができます

II. その他の緊急事態





施設における緊急事態は火災だけではありません。
「HayaMail®」は4個の緊急事態を標準設定しております。

操作は簡単💡
緊急ロゴにタッチするだけ！👉

- ▶ メインロゴに長タッチ
- ▶ 該当する緊急ロゴにタッチ

※1. 緊急事態は施設にあわせて自由に変更できます

緊急事態

	火災発生	火災発生時にタッチします (自動火災報知設備と連動の場合は自動起動)
	入居者緊急	入居者の急病や怪我などの緊急事態にタッチします
	無断外出	入居者が無断外出した場合の緊急事態にタッチします
	災害発生	台風、大雨、地震など災害発生の緊急事態にタッチします

- ▶ 緊急メールが送信されます

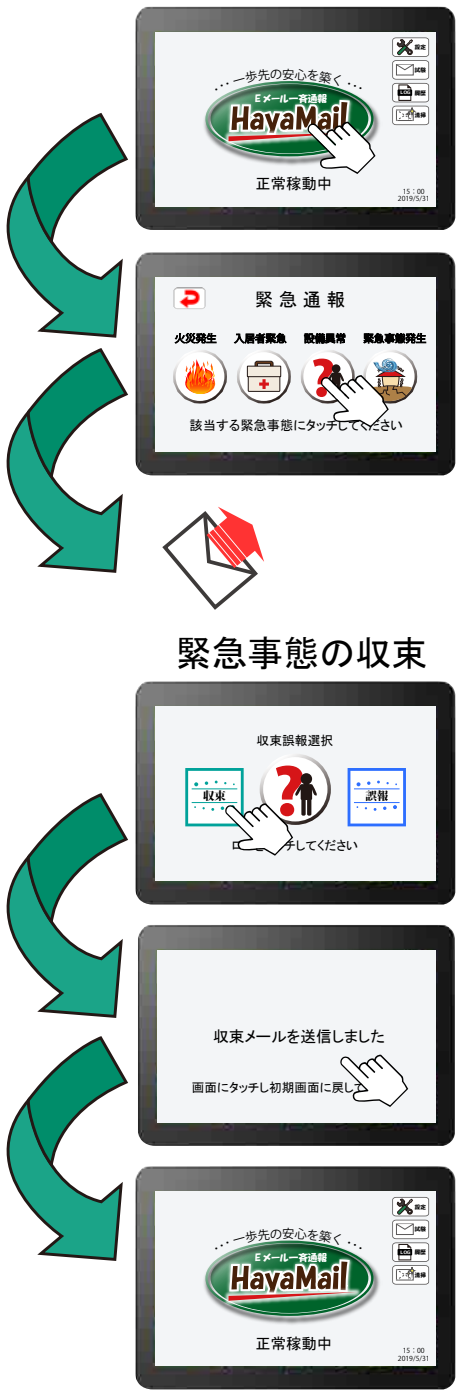
※2. 緊急事態ごとに送信先を選択できます

- ▶ 緊急事態の収束・誤報を選択します

収束：収束メールを送信
誤報：誤報メールを送信

- ▶ メール送信画面をタッチし、待機画面に戻ります

※この情報は、発表日現在のものです。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。



緊急事態の収束

収束誤報選択

収束 誤報

手してください

収束メールを送信しました

画面にタッチし初期画面に戻します



システム開発は…

 **株式会社 アイエス**
 〒080-0021
 北海道帯広市西11条南34丁目7番地
 TEL (0155)48-7925 FAX (0155)48-3792
 HP <http://hayamail.aiesu-web.jp/>

お問い合わせ、お求めは…